


# 令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 春日井市立岩成台西小学校 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	4年生 54名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（ 総合的な学習の時間 ）</p> <p>② 行事名（ ）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>○オリンピック・パラリンピック出場者との関わり合いの中で、オリンピック・パラリンピックに対する関心を高める。</p> <p>○様々なスポーツについて知ることで、スポーツを楽しむ心を育てる。</p> <p>○車いすを体験することにより、障がいをもつ人への理解を深める。</p>
5 取組内容	<p>○パラリンピックスポーツについて調べたり、実際に体験したりする。【事前指導】</p> <p>○元パラリンピック車いすバスケットボール日本代表神保康弘氏によるパラスポーツ体験 内容「車いすバスケットボールの紹介・体験」 「講師の講話」・障がいとは何か・夢や目標を持つ力 等</p> <p>○体験を通じて感じたことを振り返る。【事後指導】</p>
	
6 主な成果	○オリンピック・パラリンピック出場者の話を聞き、その意義を知ること、オリンピック・パラリンピックへの関心を高める

	<p>ことができた。</p> <p>○夢を実現した人から実体験を直接聞くことで、夢を持つこと・夢をあきらめないことの大切さを学ぶことができた。</p> <p>○本校の福祉体験教室と連携することで、障がい者への理解が一層深まり、障がい者とのこれからの関わり方について考える良い機会となった。</p>
7 実践において工夫した点(事業の特色)	<p>○パラリンピック出場者の講話を聞く前に事前指導として、パラリンピックについて調べ学習を行ったことで、関心が高まった状態で参加することができた。</p> <p>○児童が実際に体験しながら、競技用や介助用など、車いすにもいろいろな種類があることを知り、パラリンピックや福祉について、関心をもって学習できるようにした。</p>
8 主な課題等	<p>○今回は、オリンピック・パラリンピック出場者と交流することができたが、毎年行うためには、講師を簡単に見つけられるような人材バンクなどがあると良い。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>○毎年第4学年の総合的な学習の時間のテーマとして福祉を扱っているため、今後もパラリンピックについても継続的に取り扱っていきたい。</p> <p>○今回の事業を通じて、パラリンピック出場者と交流を持つことができ、大きな成果となったので、今後も講師の方をお招きして、講話を聴いたり、児童が体験したりできる機会を設定していきたい。</p>